心肺蘇生法の手順
（新型コロナウイルス感染症対応）

通常の場合

周囲の安全確認

↓

反応の確認

↓

応援を呼ぶ
119番通報
AEDの手配

↓

呼吸の確認
（普段通りの呼吸をしているか？）

ない
わからない

↓

ある

↓

回復体位

↓

胸骨圧迫（30回）

押す場所【胸の真ん中】
押す力【成人は約5cm沈むように】
（小児は胸の厚さの約1/3）
押すテンポ【1分間に100～120回】

↓

人工呼吸（2回）

気道確保（空気の通り道）をつくり、
鼻をつまんで、2回行う。
送る空気の量：胸が軽く膨らむ程度
送る空気の速さ：1秒で1回

↓

実施できる場合

胸骨圧迫 30回　人工呼吸 2回

AEDが到着するか、救急隊が到着
するまで続ける。

↓

実施できない場合

胸骨圧迫を絶え間なく行う。
（回数は気にせず、胸骨圧迫
を続けて行ってください）

↓

AED

AEDが到着したら、手順や音声
案内に従って操作してください。

新型コロナウイルス感染症が疑われる場合

周囲の安全確認

↓

反応の確認

顔を倒れている人に
近づけすぎないよう

↓

応援を呼ぶ
119番通報
AEDの手配

室内なら換気を！
必ずマスクを着用！

↓

呼吸の確認
（普段通りの呼吸をしているか？）

顔を倒れている人に
近づけすぎないよう

ない
わからない

↓

ある

↓

回復体位

↓

倒れている人の口元を覆う【マスク・タオル・ハンカチ等】
（倒れている人や、救助する人の衣服でも代用できます。）

胸骨圧迫（30回）

押す場所【胸の真ん中】
押す力【成人は約5cm沈むように】
（小児は胸の厚さの約1/3）
押すテンポ【1分間に100～120回】

↓

新型コロナウイルス感染症が疑われる場合は、人工呼吸
ができる場合も**実施しない！**

※ただし、小児の場合は、呼吸が原因によることが多いので、
人工呼吸ができる場合は行っても構いません。
（感染防護具があれば使うこと。）

↓

胸骨圧迫を絶え間なく行う。
（回数は気にせず、胸骨圧迫を続けて行ってください）

↓

AED

AEDが到着したら、手順や音声
案内に従って操作してください。

通常の場合と同様
使用できます。

実施後

速やかに石鹸と流水で手と顔を十分に洗い、うがいをすること。
倒れている人の口元を覆ったハンカチやタオル等は直接触れな
いよう袋などに入れ、できるだけ捨てるようにする。